



豊岡市健康づくり推進モデル事業「モデル地区」決定 ～地区住民みんなで健康づくり～

市では、歩いて暮らすまちづくり条例を制定し、健康の視点を取り入れたまちづくりを進めている。

その主要事業の一つである豊岡市健康づくり推進モデル事業のモデル地区を決定した。

1 決定モデル地区

4地区

	地区名	世帯数	人口	成人人口	高齢化率	参加者見込み	
						運動教室	歩数計
1	下陰地区	1,078	2,907	2,240	16.4%	60	180
2	西花園地区	907	2,228	1,812	24.5%	60	120
3	岩中地区	101	286	234	28.0%	20	30
4	桑野本地区	32	89	84	40.5%	30	70

世帯数・人口は、5月1日現在

参加者見込み数は、5月15日申し込み締め切り時点での参加者想定見込み。

モデル事業開始時における運動教室・歩数計の参加者数は、6月以降に申し込みをとり確定する。

2 応募状況

7地区から問合せがあり、

うち、4地区がモデル地区に応募

うち、2地区は地域自主活動支援事業での対応となった。

参考 地域自主活動支援事業

- ・高齢者を中心とした介護予防事業
- ・地域住民が主体となって、交流しながら健康づくりができる場を立ち上げ、運営していくために、市の保健師と但馬長寿の郷の理学療法士などが健康体操を主として、健康に関する講話、レクリエーション、認知症予防などのアドバイスを行い、地域での活動を支援していく。

3 選考概要

健康づくり推進モデル事業参加申込書に基づき、総合的に審査し、選考した。

〔主な審査項目〕

健康づくりに対する意欲

運動教室・歩キングの参加予定者数（教室は概ね20人程度、歩キングは教室参加者以上）

運動教室・歩キングの実現可能性（会場確保・区の活動実績等）



4 モデル地区実施概要

(1) 開始時期

8月頃から実施予定

(2) 地区実施事業

地区の会館等で運動教室の開催をする（開始時期を2グループに分ける）
歩数計を身につけ、日常生活で歩くことを実践すると同時にパソコンに歩数を入力する。歩数や地区内ランキング等を確認することにより、地区内で「歩く」ことの話
題性を高め、意識啓発を図る。

住民が参加する健康づくり事業を行う。

地区内で健康づくりの輪が広がるように声を掛け合う。

モデル事業の効果を検証するため、市が行う調査、アンケート活動に協力する。

《参考》

健康づくり推進モデル事業の概要

1 事業目的

市民の健康づくりの推進および地区の人々の信頼関係や結びつきを高める先駆的な取り組みを行う行政区の活動を支援することにより、他の行政区への活動拡大を図り、市民一人ひとりが健康で生きがいをもって幸せに暮らせるまちづくりを推進する。

2 実施期間

平成24年度～平成26年度

3 実施主体

行政区

4 モデル地区への支援

運動教室への運動指導員の派遣、支援。必要な物品の貸し出し

歩数計の提供。パソコンの貸し出しと入力支援。入力件数に応じた支援金

地区主催の健康づくり活動への職員等の派遣、健康情報の提供等

モデル事業の成果のPR。参加者への結果通知、モデル地区および広く市民にモデル事業の成果を公表

〔問合せ〕健康福祉部健康増進課健康まちづくり推進室 0796-24-1127